



# 2012/13 Weekly Bulletin

国際ロータリー第2790地区第3分地区B

## 市原ロータリークラブ会報



事務局  
市原市五井 5584-1  
TEL:0438-38-3535

第2403回例会  
2013年5月15日(水)

SAA / 会員  
会報担当平野会員

例会会場  
五井グランドホテル

- ★点 鐘 市原 RC 会長 小川長二
- ★ソング 手に手をつないで
- ★プログラム インターアクト指導者講習会報告

Peace Through Service

『奉仕』という言葉には、  
まだまだ我々ロータリアンにも分からない深い面が隠されている気がするのです。



会長 小川長二

会長挨拶 市原 RC 会長 小川長二  
みなさん こんにちは。  
もうこの天候不順は、諦めるしかないらしいですね。どうか皆様お体だけは十分お気を付け下さい。  
さて、先日も触れました国際ロータリークラブ会長の田中様が、最新のメッセージで、以下のように書いておられます。

(『奉仕』は、片手間でやるものではない。『奉仕』は、『生き方』なのだ)と。  
とかく我々は、近い将来の計算できる利得を追い求めがちですが、会長の田中様は、己を捨て、相手を思いやる人生を送るべきだ、と提唱してらっしゃいます。

『奉仕』が、敬愛を生み、その学ぶ姿勢と感謝の心が、お互いの心を開かせ、長いスパンで考えると、それによって心の『平和』が、双方に訪れる、とのコト。

なかなかこの厳しい世の中で戦っている我々には、次元の違う感じのメッセージと思えますが、尊敬できる当の田中様の言葉から学んで、私は、少しでも実践してみよう、と思う次第です。

『実行してみなければ分からない』のが、世の『真理』だ、とは良く言われるコトですし、この『奉仕』という言葉には、まだまだ我々ロータリアンにも分からない深い面が隠されている気がするのです。

さて本日はロータリーについて各テーブルで、懇談して下さい。  
五月のこの時節の卓話を、楽しみながらどうか有意義にお過ごし下さい。  
簡単ですが、会長、私のご挨拶とさせていただきます。



白鳥会員

第46回インターアクト指導者講習会報告  
開催日：5月10日(金) 13:35点鐘  
場所：君津学園 市原中央高等学校 (JR五井駅東口スクールバスより20分)  
第二音楽室、図書室(グループ討議会場)

参加校：成田高等学校 県立茂原樟陽高等学校 聖徳大学附属女子中学高等学校  
東海大学付属望洋高等学校 県立館山総合高等学校 愛国学園大学附属四街道高等学校  
千葉経済大学附属高等学校 千葉黎明高等学校 木更津総合高等学校

ロータリークラブ：市原ロータリークラブ 市原中央ロータリークラブ 茂原ロータリークラブ  
館山ロータリークラブ 大原ロータリークラブ 四街道ロータリークラブ  
新千葉ロータリークラブ 八街ロータリークラブ 木更津東ロータリークラブ  
鴨川ロータリークラブ

第一部：文京学院大学教授 英語落語家 大島希巳江先生による講演  
『笑いとコミュニケーションを通じた国際理解 RAKUGO で世界を笑わせ・・・一日本を発信する』  
英語落語の海外公演をきっかけとした、日本文化を発信することの意義についての講演。語学学習、国際交流の場における笑い(ユーモア)の効用についての、見解を述べ、国際交流の場における、笑いの重要性を、実際に英語落語の演目を交えご講演いただいた。

第二部：活動事例発表、グループ討議

1. 活動事例報告

◎成田高等学校:成田高等学校におけるインターアクトクラブ活動報告の発表。国際交流、ボランティア活動など、またロータリアンとの連携について発表。

◎市原中央高等学校:市原高等におけるインターアクトクラブの活動報告。エコキャップ回収、清掃活動、国際貢献といったボランティア活動、また市原ロータリークラブとの連携について発表。

2. グループ討議

テーマ：『インターアクトクラブと提唱ロータリークラブとのより良い関係』

成田高校、市原中央高等学校の活動事例を踏まえ、A1、A2、B1、B2の4グループに分かれてグループ討議を行った。また各テーブルには任意でロータリアンの方々にご着席いただき、生徒間の自由な討議にご参加いただいた。

各テーブルでは、各生徒の所属する学校とロータリークラブとの現在関係、協力状況が述べられ、その後どうやってより良い密な関係性が築いていけるかの建設的討議を行った。ロータリアン側、生徒側両方から、よりロータリークラブのことが知りたい、インターアクトの活動について知っていききたい、そしてお互いの絆をもっと強くしていきたいという意見があがり、今後、ロータリークラブとインターアクトクラブとのより一層の密な関係を双方が求めているという結論が出た。また、そのことによってもっと新しい活動、より良い活動がお互いにできるのではないかという意見も聞かれた。

おわりに

今回、国際交流に関するご講演と、成田高校、市原中央高等学校の活動報告、それらをもとにしたグループディスカッションという構成で、第46回インターアクト指導者講習会を行った。県内のインターアクトクラブの生徒たち、ロータリアン、顧問教諭が一堂に介する機会は、年次大会に加えて、年に2回程度であるため、今回の講習会によって三者、より良い収穫が得られたことと思う。今後のインターアクトクラブ更なる発展のために、今回の講習会をより良い学びの場として生かしていきたい。

・活動事例発表 成田高校

・英語落語家 大島希巳江先生



・ホスト 市原中央高等学校

・英語落語に挑戦



☺ニコニコ ☺ソーリー

○ニコニコ

小川会長・長田幹事

今日は親睦を深めるいい機会になったと思います。